2019年度一級建築士設計製図試験　答案用紙Ⅱ

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の要点等を具体的に記述する。
なお、要求図面では表せない計画についても記述する。

(1)「展示関連諸室」と「アトリエ関連諸室」のゾーニングについて考慮したこと

(2)展示物等の移動に配慮した、荷解き室の搬入口から各展示室までの動線について考慮したこと

(3)分館と本館との来館者の動線について考慮したこと

(4)展示室A及びBについて、特記事項を踏まえたそれぞれの「室の設え」について考慮したこと

A:

B:

(5)吹抜け及びその周囲の空間において、多くの自然光を取り入れるために平面・断面計画や開口部について工夫したこと

(6)公園への眺望(西面及び南面)や自然採光を確保しつつ、令暖房時の日照負荷抑制を図るために窓面の配置と大きさ及び日射遮蔽手法等について工夫したこと(Low-Eガラスの工夫除く)

西面

南面

(7)屋上庭園【出口・通路及び客土範囲)における断面の構造等計画(梁断面、スラブ位置・厚さを決定したときの考え方、バリアフリーの考え方及び防水の考え方)について考慮したこと

梁断面、スラブ位置・厚さ

バリアフリーの考え方

防水の考え方

(8)建築物の構造種別・架構形式・スパン割りについて考慮したこと及び主要な部材の断面寸法

(9)多目的展示室の構造計画(柱、梁、床、天井、スパン等)について特に考慮したこと及び部材の断面寸法

部材の断面寸法(柱、大梁、小梁、床等)の図示

(10)多目的展示室の空調用吹出口の設置位置(床、壁、天井、幅木)を一つ以上選択し、その位置とした理由及び配慮したこと

※要点・図面・エスキースの裏面には念のため、氏名のみお書き添えください。
製図試験comIDのない方はIDは空欄でお願いします。受験番号とかは書かないようにしてください。
サイトアップ不可の方はサイトアップ不可の部分にチェックをお願いします。

サイトアップ不可 □

2019年度一級建築士設計製図試験 答案用紙II

ID:31

ハンドルネーム: